

文集を読むみなさんへ

一 この文集には、次のようなことが書かれた作文をのせています。

- 1 「自分も、ほかの一人一人も、みんな大切ないのちをもった人間なのだ。」と考えている。
 - 2 人間が人間を苦しめている「まちがい」に気づき、ゆるしてはならないと考えている。
 - 3 まちがいを直すために、自分はどうしたらよいか、どんな学級や社会にしていったらよいかを考え、行動しようとしている。
- 二 作文を読んで次のことを学びとり、自分の問題として考え、友達と話し合ってみましょう。
- 1 作者が、自分となかまとの生活についてありのままをくわしくみつめていること。
 - 2 「へんだな。」「これでいいのだろうか。」

と思った点について、いろいろな立場からよく考え、自分の意見をのべていること。

3 作者や文中に出てくる人の、どんなところがすばらしいか。また、どんなところが不十分なままになっているか。

三 この文集から学びとったことをもとにして身の回りのことがらを見つめ、作文を書いてみましょう。

1 書くことを通して、ふだんぎもんに思っていたことをはっきりさせ、それについて自分の考えをたしかめる。

2 自分のまわりの人の考え方、生活のし方について気づいたことを、できるだけくわしく書く。

3 書いたことをもとに、「人間を大切にし、ともに生きていく力」をもった人間になるよう努力する。



